

試験依頼・受託書

(コンクリートの長さ変化試験用)

技術管理責任者
(品質管理者)

株式会社 中研コンサルタント 大阪技術センター 宛

依頼主	会社名	(株)〇〇生コン 〇〇工場			担当者	□□ △△ 印
	住所	〒123-4567 大阪市大正区△△町〇-〇				
	TEL・FAX	TEL	06-6556-〇〇〇〇		FAX	06-6556-△△△△

受付日	こちらで記載致します
報告日	こちらで記載致します
job No.	こちらで記載致します

部長	GL		担当者	受付者

件名	コンクリートの長さ変化試験				
試験に関する事項	【試験内容】				
	・コンクリートの長さ変化試験方法(JIS A 1129-2)に基づき実施する。				
	・初期養生: 翌日脱型・材齢7日まで20±2℃水中養生を実施し、基長を測定する。				
	・温度20±2℃ 相対湿度60±5%の室内環境にて保存し、長さ変化を測定する。				
試料に関する事項	【記入事項】				
	供試体成形日	〇〇年 〇月〇日			
	配合	①	30-18-20N(AE減水剤)		
		②	36-18-20N(高性能AE減水剤:収縮低減型)		
		③	30-12-20N		
		④			
		⑤			
		⑥			
	使用材料	別紙記載			
	試料搬入方法	送付元	(株)〇〇生コン 〇〇工場		
宛先		〒551-0021 大阪府大阪市大正区南恩加島7-1-34 (株)中研コンサルタント 大阪技術センター TEL 06-6556-2391 FAX06-6556-2389			
発送日		〇〇年 〇月〇日		受領日	こちらで記載致します
納期(完了希望日)	平成23年 ▲月▲日				
報告書宛先 及び 宛先住所	1. 宛先名(●●建設 株式会社)	部数	2 部		
	2. 宛先住所(大阪市大正区△△町〇-〇)				
報告書送付先	会社名	(株)〇〇生コン 〇〇工場		担当者	□□ △△
	住所	〒123-4567 大阪市大正区△△町〇-〇			TEL 06-6556-〇〇〇〇
請求書送付先	会社名	同上		担当者	同上
	住所	同上			TEL 同上
見積金額	¥196,000		請求金額	こちらで記載致します	
別添資料	(有・無)				
【備考】 工事件名:	<h1>記入例</h1>				
実施工場:					

株式会社 中研コンサルタント FAX:06-6556-2389

太枠 記載お願い致します。

試験依頼・受託書

(コンクリートの長さ変化試験用)

技術管理責任者

株式会社 中研コンサルタント 大阪技術センター 宛

依頼主	会社名				担当者	印
	住所	〒				
	TEL・FAX	TEL			FAX	

受付日			GL		担当者	受付者
報告日						
job No.						

件名	コンクリートの長さ変化試験					
試験に関する事項	【試験内容】					
	・コンクリートの長さ変化試験方法(JIS A 1129-2)に基づき実施する。					
	・初期養生: 翌日脱型・材齢7日まで20±2℃水中養生を実施し、基長を測定する。					
	・温度20±2℃ 相対湿度60±5%の室内環境にて保存し、長さ変化を測定する。					
試料に関する事項	【記入事項】					
	供試体成形日					
	配合	①				
		②				
		③				
		④				
		⑤				
		⑥				
	使用材料	別紙記載				
	試料搬入方法	送付元				1. 郵送 2. 宅急便 3. 持参
宛先		〒551-0021 大阪府大阪市大正区南恩加島7-1-34 (株)中研コンサルタント 大阪技術センター TEL 06-6556-2390 FAX06-6556-2389				
発送日				受領日		
納期(完了希望日)						
報告書宛先及び宛先住所	1. 宛先名()			部数	部	
	2. 宛先住所()					
報告書送付先	会社名				担当者	
	住所				TEL	
請求書送付先	会社名				担当者	
	住所				TEL	
見積金額				請求金額		
別添資料	(有・無)					
【備考】 工事件名:						
実施工場:						

株式会社 中研コンサルタント FAX:06-6556-2389

太枠 記載お願い致します。

No.	使用材料の種類と品質	練り混ぜ水 W		セメント C		混和材 P		細骨材 S		粗骨材 G		混和剤	
		上水道水 (大阪市水道局)		普通ポルトランドセメント (住友大阪セメント)		-		S1(山砂:城陽産)50% S2(砕砂:高槻産)50%		G1:亀岡産砕石1505 40% G2:亀岡産砕石2010 60%		高性能AE減水剤 レオビルドSP8S	

1	標準配合	単 位 量 (kg/m ³)											
		粗骨材の 最大寸法 (mm)	設定 スランプ (cm)	設定 空気量 (%)	水セメント比 (%)	細骨 材率 (%)	水 W	セメント C	混和材 P	細骨材 S	粗骨材 G	混和剤	
		20	10	4.5	49.0	46.0	168	343	-	S1:400 S2:410	G1:388 G2:598	2.64	

フレッシュコンクリートの 試験結果	スランプ(cm)	スランプフロー (cm × cm)	空気量(%)	コンクリート温度(°C)	備考
	21.0	40.0 × 40.0	4.5	20	-

記入例

(配合計画書でも結構です)

工場名:

No.	使用材料の種類と品質	練り混ぜ水 W		セメント C		混和材 P		細骨材 S		粗骨材 G		混和剤 AD		
1	標準配合	粗骨材の最大寸法 (mm)	設定スランプ (cm)	設定空気量 (%)	水セメント比 (%)	細骨材率 (%)	単 位 量 (kg/m ³)						混和剤 AD	
							水 W	セメント C	混和材 P	細骨材 S	粗骨材 G			
フレッシュコンクリートの試験結果		スランプ (cm)		スランプフロー (cm × cm)		空気量 (%)		コンクリート温度 (°C)		備考				

No.	使用材料の種類と品質	練り混ぜ水 W		セメント C		混和材 P		細骨材 S		粗骨材 G		混和剤 AD		
2	標準配合	粗骨材の最大寸法 (mm)	設定スランプ (cm)	設定空気量 (%)	水セメント比 (%)	細骨材率 (%)	単 位 量 (kg/m ³)						混和剤 AD	
							水 W	セメント C	混和材 P	細骨材 S	粗骨材 G			
フレッシュコンクリートの試験結果		スランプ (cm)		スランプフロー (cm × cm)		空気量 (%)		コンクリート温度 (°C)		備考				

No.	使用材料の種類と品質	練り混ぜ水 W		セメント C		混和材 P		細骨材 S		粗骨材 G		混和剤 AD		
3	標準配合	粗骨材の最大寸法 (mm)	設定スランプ (cm)	設定空気量 (%)	水セメント比 (%)	細骨材率 (%)	単 位 量 (kg/m ³)						混和剤 AD	
							水 W	セメント C	混和材 P	細骨材 S	粗骨材 G			
フレッシュコンクリートの試験結果		スランプ (cm)		スランプフロー (cm × cm)		空気量 (%)		コンクリート温度 (°C)		備考				

工場名:

No.	使用材料の種類と品質	練り混ぜ水 W		セメント C		混和材 P		細骨材 S		粗骨材 G		混和剤 AD	
		単 位 量 (kg/m ³)											
4	標準配合	粗骨材の最大寸法 (mm)	設定スランブ (cm)	設定空気量 (%)	水セメント比 (%)	細骨材率 (%)	水 W	セメント C	混和材 P	細骨材 S	粗骨材 G	混和剤 AD	
フレッシュコンクリートの試験結果		スランブ (cm)		スランブフロー (cm × cm)		空気量 (%)		コンクリート温度 (°C)		備考			

No.	使用材料の種類と品質	練り混ぜ水 W		セメント C		混和材 P		細骨材 S		粗骨材 G		混和剤 AD	
		単 位 量 (kg/m ³)											
5	標準配合	粗骨材の最大寸法 (mm)	設定スランブ (cm)	設定空気量 (%)	水セメント比 (%)	細骨材率 (%)	水 W	セメント C	混和材 P	細骨材 S	粗骨材 G	混和剤 AD	
フレッシュコンクリートの試験結果		スランブ (cm)		スランブフロー (cm × cm)		空気量 (%)		コンクリート温度 (°C)		備考			

No.	使用材料の種類と品質	練り混ぜ水 W		セメント C		混和材 P		細骨材 S		粗骨材 G		混和剤 AD	
		単 位 量 (kg/m ³)											
6	標準配合	粗骨材の最大寸法 (mm)	設定スランブ (cm)	設定空気量 (%)	水セメント比 (%)	細骨材率 (%)	水 W	セメント C	混和材 P	細骨材 S	粗骨材 G	混和剤 AD	

フレッシュコンクリートの 試験結果	スランプ (cm)	スランプフロー (cm × cm)	空気量 (%)	コンクリート温度 (°C)	備考